

放射線科



- 診療科概要：病棟業務はありません
- 放射線科は、臨床研修中の2年次に選択いただけます。
- 画像診断、IVRについての研修が可能です。
- 設備は診断用X線CT3台、MRI2台、血管造影装置(頭部，腹部)2台（IVR-CT 1台，手術室ハイブリッド血管撮影装置1台）、PET-CT装置1台などです，放射線科医が作成している読影レポート件数は1日に約160件です。
- IVRは、出血に対する塞栓など種々の緊急IVRや、悪性腫瘍に対する動注・塞栓療法、様々な血管性・非血管性病変に対する治療・検査など多岐にわたり、年間500件以上の症例があります。
- 毎年多くの方が4週間～8週間の研修を受けられます。研修中は専用の読影端末を使用できます（最大1名まで）。「救急当直の時に困らないように、脳血管障害や急性腹症の画像の勉強をしたい」「急性期の疾患をたくさん経験したい」「将来専攻したい分野の画像を重点的に見ておきたい」など、画像診断やIVRを勉強したい方に最適の環境を目指しています。
- スタッフは放射線診断専門医6名（うちIVR専門医1名）、放射線科専攻医2名の合計8名です。

